

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	自閉症児等教育総論					授業形態	講義		
科目コード	750149	単位数	1単位	配当学年	3年	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	瀬戸口 裕二								
授業概要	この授業では、自閉症スペクトラム障害の特徴を理解し、障害の特徴に応じた様々な指導方法に関する基本知識を学ぶことを目的としている。 授業では自閉スペクトラム症の概念や定義、心理学的な特徴と特徴に応じた代表的支援方法を取り上げる。また、生涯発達と教育に関するテーマも取り上げる。								
関連する科目	LD・ADHD等教育総論 特別支援教育 知的障害児の心理と発達支援								
授業の進め方 と方法	授業は、資料やプレゼンテーション、多様な動画や記録などに基づいて展開します。この授業では、必然性や根拠に基づいて、できるだけ学生自らが推論したり協議したり思考を深めていったりすることを目的として、グループでディスカッションする経験を通して、学習の深化を目指します。本授業は、質問や協議機会が多様に用意されています。また、授業中に様々な情報を検索したり確かめたりすることが推奨されています。発見された事実や協議された内容については広く共有される機会が保障されています。								
授業計画 【第1回】	イントロダクション								
授業計画 【第2回】	自閉スペクトラム症とは何か								
授業計画 【第3回】	自閉スペクトラム症の理解と支援（1） アセスメントと診断								
授業計画 【第4回】	自閉スペクトラム症の理解と支援（2） 教育目標の設定								
授業計画 【第5回】	自閉スペクトラム症の理解と支援（3） ASDの認知の特徴と構造化								
授業計画 【第6回】	自閉スペクトラム症の理解と支援（4） ASDの生涯発達と支援								
授業計画 【第7回】	自閉スペクトラム症の理解と支援（5） 行動問題への対応								
授業計画 【第8回】	まとめ								
授業の到達目標	1. 自閉スペクトラム症の特徴および支援の基本について理解する 2. 教師として身につけおかななくてはならない、指導技法の知識を身につける								
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)/1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)/2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)/2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)								
授業時間外の学修 【予習】	毎回の授業でグループディスカッションや発表などの多様な授業形態を展開します。そのためには、授業以前の準備が求められます（30分程度）。								
授業時間外の学修 【復習】	前時の学習のポイントについて、参考書やインターネット情報等を活用して再確認したり、検索された情報を下にして自らの学習を拡大したりする（30分程度）。								
課題に対する フィードバック	小グループごとの発表課題は、自己評価や相互評価が得られる機会をもち、補則解説や教員による評価をフィードバックする。								
評価方法・基準	授業での発言や提出レポートの内容(40%)、および最終試験またはレポート（60%）で総合的に評価する。最終試験においては、事項の暗記よりも、特別支援教育に関する理解の程度や問題意識を評価する。								
テキスト									
参考書	高島庄蔵著 みんなの自立支援を目指すやさしい応用行動分析学 明治図書 瀬戸口裕二編著 特別支援教育月めくりカレンダー 金子書房								
備考									

